

普通科目（英語Ⅰ）の学習指導案 17No20

1. 指導目標

(1) 映画の字幕を作成するにはどのような制約があり、字幕翻訳者になるにはどのようなことが必要になるのか本文を読みながら考えさせる。 (2) 海外の作品を日本で翻訳して出版するための翻訳(出版)権の取得について、また著作権法について説明する。

2. 指導項目・内容

	指導項目・内容	時間 (分)	指導上の留意点
導 入	(1)前時の復習(英問英答)	4	・必要に応じてヒントを与えながら英語で答えさせる。
	(2)本時の学習内容の説明	1	・英文の内容把握と共に、翻訳権についても学ぶことを予告する。
展 開	(1)part 2 の内容理解 ・新出単語の音読および意味の確認	5	・全員が声に出して発音しているか、適切な予習ができているか。
	・本文の CD を聞く	3	・教科書をしっかり見ているか。
	・本文の音読	7	・大意をつかませることを主眼とする。
	・内容把握(以下の質問に答える) ①日本の映画館で吹き替えがほとんどない理由 ②字幕作成上の困難と制約 ③字幕翻訳者になるための条件	1 0	・ペアを作り、個人では読み取りが不十分な点を補わせる。文章の訳出よりも簡潔に答をまとめさせる。
	・文法説明 関係副詞(when)	8	・関係代名詞(which)との違いを、簡単な例文を用いて理解させる。
	(2)翻訳権、著作権法、ベルヌ条約等の紹介および説明	7	・プリントを準備し、ポイントを整理して、理解しやすい説明を行う。翻訳権等に興味のある生徒には関連図書を提示する。
整 理	(1)Cloze Test による理解確認	4	・内容把握に関係した問題を作成する。
	(2)次回の授業予告	1	
備 考	「MAINSTREAM 1」(増進堂) P126～P141 「Lesson 9 A Story behind “Titanic”」		